



今月の紙面

- P2 ● 令和2年度 松江市社会福祉協議会事業報告・決算報告
- P3 ● 令和2年度 決算の概要
- 令和3年 高砂祝いについてのお願ひ
- P4 ● 松江市災害ボランティアセンターの報告
- 収集にご協力をお願いします
- P5 ● こんにちは、地域包括支援センターです
- なごやか寄り合い、始めてみませんか?
- P6 ● 善意の寄付ありがとうございました
- 「ひとり一品運動」へのご協力ありがとうございました

令和3年7月

松江市権利擁護推進センター

OPEN!!

こんなことでお困りではありませんか?

銀行から「後見人が必要」
だと言われました…

親族の後見人になったけど、
どうしたらよいかわかりません。

親亡き後、障害のある
子どもの生活が心配です。

離れて暮らす親が同じ物を
大量に買うようになった…



身寄りのないひとり暮らしです。
最近、お金や財産の管理が
難しくなってきました。

成年後見制度について
くわしく知りたいです。

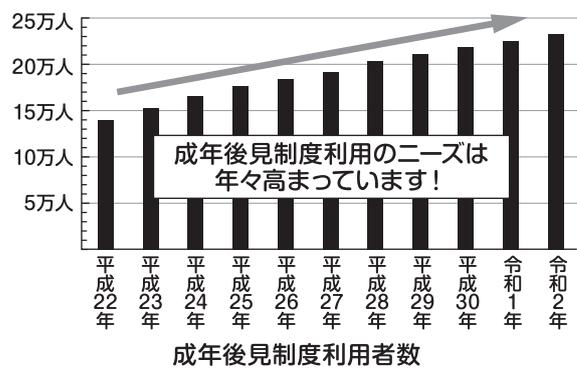
高齢者を狙った詐欺や
悪質商法が増えていると
聞いたので不安です。

どうすれば市民後見人に
なれるのかな?

松江市権利擁護推進センターは、公正・中立の立場で、行政・司法・福祉・医療・地域などの関係者と力をあわせ、松江市における権利擁護を推進します。

認知症や知的障がい、精神障がいなどの理由により意思決定が困難であったとしても、成年後見制度や権利擁護に関する事業を活用することで、住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう支援します。どうぞお気軽にご相談ください。

成年後見制度利用者数の推移



松江市権利擁護推進センター ☎27-8389

受付時間など

- 月～金曜日 午前8時30分～午後5時
- 土・日・祝日・年末年始はお休み
- 相談は無料です

松江市権利擁護推進センターは、松江市の委託を受け、松江市社会福祉協議会が運営します。

新型コロナの感染拡大によって、私たちは今まで経験したこともない状況に追い込まれました。人と人のつながりは分断され、解雇や雇止めにより職を失う人、経済的にも精神的にも不安定な生活を送っていた人たちが堰を切ったように本会に支援を求めて駆け込んでこられました。一時は「野戦場」のようでもありましたが、全職員一丸となって全力で相談者一人ひとりと向き合い支援しました。しかし、いまだ感染拡大は収まらず、市民の皆さんの生活は、不安と危機に脅かされています。最終的にしわ寄せがいくのは、社会的に立場の弱い人になります。本当に困っている人に支援が行き届いているのか、この経験を活かし、これまでの支援のあり方自体も検証していくことが求められてきています。

また、これまでモデル事業として推進してきた「ふくしなんでも相談所」等の地域共生社会の実現に向けた実践を次年度以降の取組みにいかしていく必要があります。そして、地域において生活上の課題を抱える個人や家族に対する個別支援と、それらの人々が暮らす生活環境の整備や住民の組織化等の地域支援をチームアプローチによって展開することで、地域のつながりづくりに引き続き、努めてまいります。

令和2年度は、以下の事業を重点的に取組みました。

1 コロナ禍における貸付相談及び生活困窮者支援

令和2年4月7日、新型コロナウイルス感染拡大に伴い緊急事態宣言が発出されました。多くの市民の皆さんが相談に来られ、かつてないほどの貸付、生活支援、就労支援等の相談を受けました。私たち職員一丸となって対応し、市民の皆さんが少しでも不安を解消でき、生活再建に向かうことがで

きるよう支援しました。ただ、コロナの猛威はいまだ予断を許さない状況です。長引く生活苦に直面している市民のために引き続き相談支援が必要と考えています。一人ひとりに寄り添い、孤立することがないように相談支援を継続していきます。

2 地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制構築事業の実施

モデル事業最終年度になりますが、昨年度から各地域包括支援センターに配置されたグループリーダーとコミュニティソーシャルワーカー(CSW)が中心になって、地域での生活課題に対応するため、地域住民と協働した地域づくりに取り組みました。美保関菅浦地区では病院受診や買い物等への支援を目的とした住民主体の移送サービス事業、乃木地区では農林高校を拠点に生徒と一緒に支援する高齢者の居場所づくり、朝日・白潟地区では地域企業と協働した中央小・第三中

学校の生徒を対象とした「あまころエール弁当」の提供等、各地域の生活課題に対応した支援を実践しました。

モデル事業としてスタートした「ふくしなんでも相談所」では、市民の皆様の様々な困りごとに対し、丁寧に寄り添い相談支援を行いました。この実践をベースに次年度からは新たに「重層的支援体制整備事業」に移行し、「相談支援」「参加支援」「地域づくり」等の事業を一体的に取り組めます。

3 地域福祉計画・地域福祉活動計画の実践的推進

第5次地区地域福祉活動計画に基づき、各地区の地域づくりの支援、第5次松江市地域福祉計画・地域福祉活動計画の進めるべき方策について関係機関と連携協働しながら支援体制づくりに努めました。また第5次松江市地域福祉計画・

地域福祉活動計画【普及版】を活用して、本会として特に推進していく必要があるテーマについて研修会等をとおして地域福祉計画のキャッチフレーズでもある「福祉でまちづくり」という意識醸成を図りました。

4 地域包括ケアシステム実現に向けた事業の推進

緊急事態宣言下においては、社会的孤立リスクの高い高齢者に対し、地域包括支援センターが中心となって電話や訪問等により生活の不安を少しでも解消し、孤立することなく、つながりを感じてもらえるよう相談支援を実践しました。

「地域ケア会議」「松江市事例検討会」等を開催し、介護支援専門員・サービス提供事業所などを対象に高齢者の介護予防・自立支援の視点に立ったサービス提供や介護予防ケアマネジメント力の向上に取り組めました。

モデル事業として、実証実験的に取組んだGPSを活用した認知症高齢者の見守り支援については、市の政策として事業化することができました。

松江医師会より受託した県の「医療連携推進コーディネーター配置事業」では、医療機関や訪問看護ステーション、行政等と連携しながら、在宅医療と介護が一体的に提供できるよう取り組みました。

5 権利擁護支援体制の推進

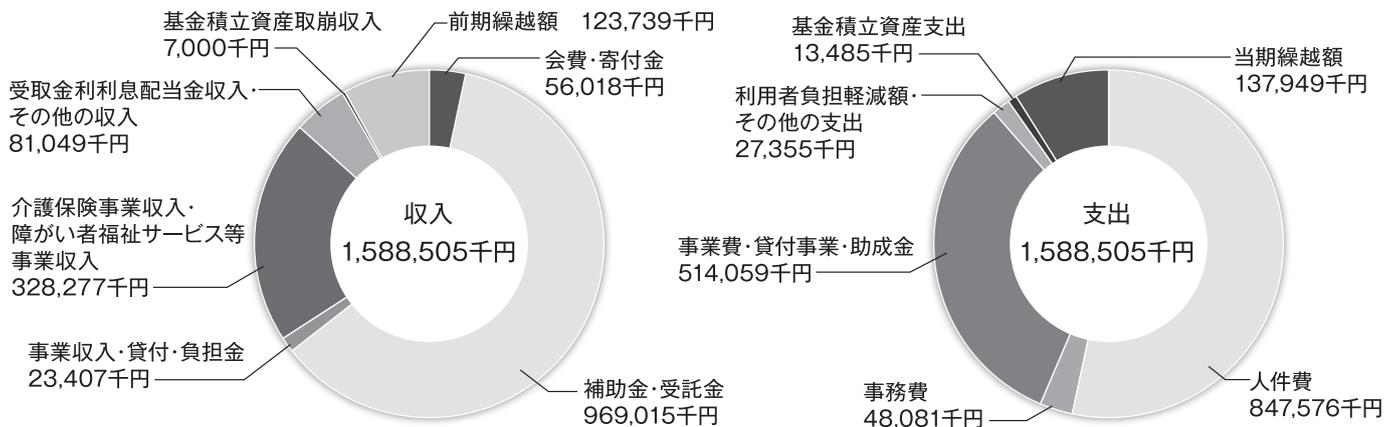
身寄りのない高齢者への支援として立ち上げた「高齢者あんしんサポート事業」は、令和2年度は、5名の方と契約しました。契約者の皆さんからは「これからのことを考えると不安で眠れないこともありましたが、不安がなくなり眠れなくなることもなくなりました」という言葉もいただき、それぞれ

の方が人生の最後に向き合い、よりよく生きていくことへの支援を実践することができました。また、新たに2人の市民後見人が選任され、市民ならではの支えあいの延長としての後見活動を実践していただきました。

— 社協の実施事業 —

- | | |
|-------------------|---------------------------|
| 1 社協運営及び機能強化 | 6 介護保険関係事業の推進 |
| 2 地域福祉及び連絡調整の強化 | 7 障害者総合支援法等障がい者関連事業の推進 |
| 3 ボランティア活動及び福祉教育 | 8 児童福祉サービスの推進 |
| 4 在宅生活支援事業の推進 | 9 福祉施設等管理運営事業の受託 |
| 5 公的福祉サービス受託事業の推進 | 10 「地域共生社会の実現に向けた」地域づくり推進 |

令和2年度 決算の概要



令和2年度 資金収支決算書 (単位:千円)

収入 (グラフデータ)			支出 (グラフデータ)		
会費・寄付金	56,018	3.5%	人件費	847,576	53.4%
補助金・受託金	969,015	61.0%	事務費	48,081	3.0%
事業収入・貸付・負担金	23,407	1.4%	事業費・貸付事業・助成金	514,059	32.4%
介護保険事業収入・障がい者福祉サービス等事業収入	328,277	20.8%	利用者負担軽減額・その他の支出	27,355	1.7%
受取金利息配当金収入・その他の収入	81,049	5.1%	基金積立資産支出	13,485	0.8%
基金積立資産取崩収入	7,000	0.4%	当期繰越額	137,949	8.7%
前期繰越額	123,739	7.8%			
合計	1,588,505	100.0%	合計	1,588,505	100.0%

令和3年 高砂祝いについてのお願い

例年、高砂祝いを贈呈しており、本年も夫婦おそろいで結婚65周年を迎えられる方々をお祝いいたく存じます。

つきましては、高砂祝い該当者の方は右記のとおりご連絡いただきますようお願いいたします。

併せて高砂祝い該当の方々を把握しておられる方は情報を提供いただきますようお願いいたします。

なお、情報提供いただく際に、高砂祝い以外にその情報を使用することはない旨をご説明いただき、ご本人了解の上でご提供いただきますようお願いいたします。

*「松江市高齢者福祉大会」において記念品を贈呈させていただいておりましたが、新型コロナウイルス感染症対策のため、本年は大会が開催されません。情報の集約後、社協より該当の方々に連絡させていただき、記念品を贈呈させていただきます。

高砂祝い 該当者	昭和31年1月1日から 同年12月31日までに 結婚された夫婦
受付 締め切り	令和3年 8月20日(金)必着

連絡先・お問い合わせ先

総務課 ☎21-5773

松江市災害ボランティアセンターの報告

2021年4月1日の島根町加賀における大規模火災により、被害を受けられた住民の皆様には心よりお見舞い申し上げます。

松江市社会福祉協議会では、被災者の方を支援するため、4月7日～6月15日の期間「松江市災害ボランティアセンター」を開設し活動致しました。

災害ボランティアセンターでは「瓦礫撤去」や「思い出の品探し」等を地域のボランティアさんの協力の元行いました。また、「ふくしなんでも相談所加賀サテライト」を集会所内に開設し、被災された皆様に寄り添った支援をさせて頂きました。

災害ボランティアセンターは閉設しましたが、引き続き「ふくしなんでも相談所」を窓口として対応させて頂きます。



松江市災害ボランティアセンター開設



活動のようす(思い出の品探し)



発見した思い出の品



金庫の開錠

～収集にご協力をお願いします～

当センターでは、「使用済み切手」「アルミ缶のプルタブ」「書き損じはがき」を募っています。

使用済みの物でも、処分してしまえばゴミですが、当センターの「収集ボランティア」として、集めて、届けてくだされば、再利用する事が出来ます。

お持ちくださった収集物は、整理ボランティアさんによって、綺麗に分別され、リサイクル業者や収集家の方々により換金の後、松江市の地域福祉活動に、大切に活用させて頂いています。

お一人おひとりの小さなご協力が大きな力になります！

皆さまのお気持ちをお待ちしております！

お問い合わせ 松江市ボランティアセンター ☎27-8388 FAX 24-1020

こんにちは、地域包括支援センターです

高齢者見守り協力店を募集しています!

松江市地域包括支援センターでは、地域の高齢者や認知症の方、またそのご家族が安心して生活できる地域づくりを目指し、様々な機関が連携した見守り体制づくりに取り組んでいます。

★高齢者見守り協力店とは…

松江市の見守り体制づくりに賛同し、高齢者や認知症について理解を持ち、地域にお住まいの方の見守りにご協力を頂いているお店のことです。

★“松江の吉田くん”が目印!

このステッカーが貼ってあるお店は協力店として登録しているお店です。



見守り協力店スイングポップ(©DLE)



みしまや各店舗様にもご協力頂いています!



ほうかつさん

地域包括支援センターでは、高齢者見守り協力店登録の募集をしています。詳細については最寄りの地域包括支援センターへお問い合わせ下さい。

センター名	連絡先	担当地域(公民館区)
松東地域包括支援センター	☎ 24-1810	朝酌、川津、本庄、持田、島根、美保関、八束
松東サテライト	☎ 72-9355	
中央地域包括支援センター	☎ 24-6878	城北、城西、城東、白湯、朝日、雑賀
松北地域包括支援センター	☎ 82-3160	法吉、生馬、古江、秋鹿、大野、鹿島
松南第1地域包括支援センター	☎ 60-0783	津田、大庭、古志原
松南第2地域包括支援センター	☎ 52-9570	竹矢、八雲、東出雲
湖南地域包括支援センター	☎ 24-1830	乃木、忌部、玉湯、宍道
湖南サテライト	☎ 66-9355	

～なごやか寄り合い、始めてみませんか?～

皆様からの篤志寄付金が役立てられています
なごやか寄り合いは…

- ◎嬉しいこと、楽しいこと、時には愚痴や悩み相談もあり! みんなで地域の話題を話したり
- ◎おしゃべりやその日のレクリエーションで楽しむ。でも、参加する人の気分で自由に過ごせる、そんな場所です。

★地域のみんなでつくる・誰でも参加できる交流の場です★

令和2年度には…コロナ禍においても

**新たに1会場が
立ち上がりました**



お問い合わせ・ご相談はこちら 地域福祉課 地域福祉係 ☎24-5800 Fax 24-1020

善意のご寄付ありがとうございました

善意のご寄付は、松江市社会福祉協議会篤志寄付金配分委員会で協議の上、
社会福祉団体等への補助金及び社会福祉事業へ配分いたします。
(ご寄付をいただいた方のお名前については、ご本人の了承のもとに掲載しています。順不同敬称略)
令和3年3月21日～令和3年5月20日受付分

【香典・玉串料返し等寄付金】

岩田 広子
田中 洋子
小松 悦子
藤井 祥一
周藤 慎弥
石田 修
矢野 紀生
北村 京子
門脇 毅
野津 美江子
廣江 幸輝
安達 拓馬
木次 冬美
高木 祥一
松本 一徳
川上 淳
石田 智恵子
青山 義徳
加賀 秀夫
渡部 望
古藤 康則
佐藤 恒雄
金村 伊佐美
熱田 トミエ
福寄 昌史
石橋 正穂
片岡 健一
松浦 隆義
(故)大野 禮子(2件)
田中 光一
川上 啓子
周藤 紀子
(故)長谷川 和子
落合 弘
引野 享
安達 承子(2件)
名古田 洋子

松浦 一彦(2件)
青戸 春次
渡部 努
井原 俊
高井 政仁
福島 貢
野島 晃一
廣江 順子
松本 英晃
石倉 文栄
小島 博美
松浦 正明
松本 郁子
平儀野 正雄
大西 多喜子
池内 瑛子
門脇 誠人
石倉 和子
木村 邦之
犬山 修久
青戸 忠利
錦織 明
奈良井 弘
山田 祐司
京谷 大輔
長楽 英子
瀧倉 広樹
角田 洋一
吉岡 伸祐
山本 正子
野津 智米
松浦 一雄
小林 邦彦
岩田 ぼずみ
佐々木 春男
山本 浩
吉木 章
北村 智恵子

青山 悦治
佐野 晶吾
大谷 慎一郎
横井 恭久
江澤 京子
青木 孝司
家原 恵美子
森山 豊夫
森 安司
松本 紀雄
小村 ハルコ
曾田 満広
長廻 孝
永瀬 敬治
石原 達江
渡部 有子
奥名 邦雄
岸野 栄治
深貝 恭悦
清水 孝一
中林 真由美
岡田 良子
舟津 智成
中村 幸夫
青戸 鶴夫
井川 芳行
吉岡 計子
角 邦正
(故)松浦 正
山根 滝子
三澤 努
有馬 史洋
濱崎 美代子
福岡 淳一
三輪 佳美
小林 雅和
吉田 郁子
(故)野崎 艶子

古藤 英和(2件)
吉川 和明
長島 照代
松下 悟
若槻 潤也
宮本 安正
(故)安達 正俊
飯山 要
小川 まゆみ(2件)
高橋 保
安部 正樹
鍛冶 辰美
白石 博子
松浦 正
飯塚 喜久
廣江 恵美
山本 諭
宮森 健次
今井 靖
岩本 福子
吉岡 悟
森脇 正司
(故)石原 邦一
内藤 由紀子
野津 明久
藤原 勇
岩崎 幸夫
石倉 圭一
永島 拓
中路 恵治
角 正美
池田 寿美
小西 芳子
(故)山岡 勇次郎
船江 昭光
(故)安田 育朗
金津 隆夫
森澤 英文

金築 由美子
松本 喜次
西村 伸
吉岡 美紀夫
石倉 昭夫
秋原 丘
安部 澄江
樋原 浩久
加藤 清子
大坪 勤
小林 幹久
家原 久欣
匿名 5件

香典・玉串料返し等寄付金
計 173件
計 4,311,000円

【一般寄付金】
清水 由紀子
宗教法人 世界平和
統一家庭連合 松江
家庭教会
匿名 2件

一般寄付金
計 4件
計 82,482円

ご寄付は、松江
市社会福祉協議
会本所、支所、地
区社会福祉協議
会で受付してお
ります。

「ひとり一品運動」へのご協力ありがとうございました

5月10日～20日の期間実施した「ひとり一品運動」へ多くの皆様からご寄贈いただきました。
寄贈頂いた品物は、生活に困って相談に来られた方への緊急的な支援や、昨年度から続くコロナ禍に
おいて、仕事の減少により生活に困っておられる「ひとり親世帯」へ提供をさせていただきます。

日用品、食料品については随時受け付けておりますので、引き続きご協力をお願いします。

お問い合わせ 総務課 総務係 ☎21-5773 Fax 21-5377



発行
編集

松江市社会福祉協議会

松江市千鳥町70番地 松江市総合福祉センター内
TEL (0852) 21-5773 FAX (0852) 21-5377

E-mailアドレス shakyo-m@web-sanin.co.jp
ホームページアドレス http://www.shakyou-matsue.jp

※点字版・音声版の社協だよりを希望される方は総務課までお問い合わせ下さい ☎21-5773
社協だよりの発行は共同募金助成金の一部を活用しています。